

1月26日(金) 5店舗目となる併設カフェをオープン
「有隣堂キュービックプラザ新横浜店STORY CAFE」記者発表・内覧会を開催
お客様一人ひとりのストーリーで豊かな時間を過ごせる場所

株式会社有隣堂(本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信健太郎)は、キュービックプラザ新横浜8階の「有隣堂キュービックプラザ新横浜店」に、1月26日(金)から直営併設カフェ「キュービックプラザ新横浜店STORY CAFE」をオープンいたしました。前日1月25日には、同カフェ内にて記者発表・内覧会を開催し、今期より新設した飲食事業部の米山博文部長が登壇し、飲食事業の展開状況や今後の展望について説明しました。また、有隣堂キュービックプラザ新横浜店 加藤秀樹店長より、12月22日にオープンした新店舗の状況や、今後の店づくりについての思いが述べられました。今回はその模様をお届けいたします。



STORY CAFE キュービックプラザ新横浜店の内観

店売事業本部 飲食事業部 米山博文 部長(右)
有隣堂キュービックプラザ新横浜店 加藤秀樹 店長(左)

■ 記者発表会レポート

記者発表会では、10社を超える新聞、業界紙、ウェブ媒体などのメディア関係者が出席するなか、まず12月22日にオープンした当社キュービックプラザ新横浜店 加藤秀樹店長が挨拶し、オープンから1カ月余りが経過した時点での店舗の売上状況や、今後の店づくりについて意気込みを述べました。また、飲食事業部 米山博文部長は、当社がこれまで手掛けてきた飲食事業の展開について紹介し、今後の展望について説明しました。

● 有隣堂キュービックプラザ新横浜店 近況報告と今後の店づくりについて (話者：加藤秀樹 店長)

「おかげ様で全体的に好調に推移しており、書籍ではコミック、文庫、文芸、雑誌が、雑貨では特に当社YouTubeチャンネル『有隣堂しか知らない世界』のオリジナルキャラクター『R.B.ブッコロー』グッズコーナーが好評です。こちらのコーナーを目当てに、新幹線で福岡、大阪などからお越しになるお客様もいらっしゃいます」

「今回カフェがオープンすることで、さらなる売上と、お客様に喜んでいただけるような売り場、従業員が楽しく過ごせるような売り場を作っていきたいと思っています」

●現在の飲食事業展開について (以下、話者：飲食事業部 米山博文 部長)

「1909年に創業した当社は、1920年頃から1994年まで、伊勢佐木町本店で食堂をやっていました。そのDNAを生かし、書店に付属した複合カフェ業態を2015年から新宿の『STORY CAFE』でトライアルスタートしています。この店舗は現在閉店していますが、その後もいろいろな形態の飲食店にチャレンジしています。東京ミッドタウン日比谷に出店している「HIBIYA CENTRAL MARKET」では、「一角」という居酒屋を展開しています。売上は順調で、コロナ明けから客数も回復しており、特に居酒屋業態は、好調に推移しており、業態としては成功パターンがつかめているのではないかと思います。また、関東学院大学様の横浜・関内キャンパス内で展開する飲食店運営業務を受託し、レストランを2店舗、また文房具等を販売するコーヒースタンドも手掛けています」



●ビジョンと今後の展望について

「書籍や飲食を通して毎日通いたくなる商品やサービスを提供し、お客様が集い、交流できる空間を創っていくことを目指していきたいと考えています。これらの展開を通して、飲食事業全体で、現在は全社売上の1%くらいの規模ですが、今後3年から5年で10億規模にもっていきたいと考えています」と話しました。

●STORY CAFE キュービックプラザ新横浜店について



STORY CAEE 佐藤静花 店長



「30代から50代の女性をメインターゲット層に想定したメニュー開発と、地域にお住まいの子育て家族、学生やビジネスパーソンなどのご利用シーンに沿った店舗づくりをしています。コンセプトは、『集い・学び・仕事・書籍の4つのキーワードと、こだわりのコーヒーを掛け合わせ、お客様一人ひとりのストーリーで豊かな時間を過ごせる場所』と、紹介しました。

メニュー：

ドリンク23品 オリジナルのブレンドコーヒー、淡路島産のレモンのシロップで作ったレモンスカッシュ、ビアカクテルなど

フード4品 テイクアウトニーズに対応したホットサンドなど 店内で焼き上げたアンデルセングループ「タキベーカー」のパンを使用

デザート8品 プラントベース（植物性）のアイスクリーム、季節によりアレンジが変わるビクトリアケーキなど



メニュー一例

- ・ 面積：約40坪(約135㎡)
 - ・ 席数：44席（うち電源付き14席・ブース席8席）
- ※未会計の書籍・雑誌のお持ち込みはできません

会場では試食メニューとして、「チキンのグリル野菜のホットサンドバジルマヨソース」、「ビクトリアケーキ」、カフェラテが提供されました。米山部長は、「丁寧に仕込んだフードやデザートと、こだわりのコーヒーで入れたラテをどうぞ。ハートのラテアートは、スタッフがたくさん練習しましたので、きれいな形にできたかなと思います。ぜひご利用ください」と締めくくりました。



電源付のブース席

【店舗概要】 有隣堂キュービックプラザ新横浜店

開店日：2023年12月22日(金)
 住所：横浜市港北区新横浜 2丁目 100番地 45
 キュービックプラザ新横浜 8階
 最寄り駅：新横浜駅
 売場面積：約 330 坪 (1,089.21 ㎡)
 営業時間：10:00~21:00(カフェラストオーダー20:30)
 取扱品目：書籍・文具・雑貨・食品
 店舗情報：[ホームページ](#)
 SNS：X [@yurindo_shinyk](#)、Instagram [yurindo_shinyk](#)、Facebook



店舗内観

【有隣堂の飲食事業展開】

●カフェ併設店舗：5 店舗

有隣堂ららぽーと湘南平塚店、ららぽーと立川立飛店、
 ららぽーと豊洲店、キュービックプラザ新横浜店
 STORY STORY YOKOHAMA

●直営飲食店：2 店舗

HIBIYA CENTRAL MARKET 内
 居酒屋「一角」、カフェ「AND COFFEE ROASTERS」

●業務委託運営飲食店：2 店舗

関東学院大学横浜・関内キャンパス内カフェ
 Nathan-Coffee 1884、BACON Books & cafe



STORY STORY YOKOHAMA

■参考情報：有隣堂キュービックプラザ新横浜店に関するプレスリリース

- ・ 10月25日付け [12月下旬「キュービックプラザ新横浜」8階にオープン](#)
- ・ 11月27日付け [店舗名を「有隣堂キュービックプラザ新横浜店」に決定](#)
- ・ 12月 8日付け [12月22日\(金\)オープン有隣堂キュービックプラザ新横浜店 4つのテーマでゾーニング](#)
- ・ 12月15日付け [1月26日\(金\)「有隣堂キュービックプラザ新横浜店STORY CAFE」をオープン](#)